

芙蓉会会報

編集・発行人 学校法人 横浜清風学園

芙蓉会

第37号

学校法人 横浜清風学園 芙蓉会

〒240-0023

横浜市保土ヶ谷区岩井町447番地

TEL: 045-731-4361(代)

FAX: 045-716-0202

http://www.y-seifu.ac.jp/

印刷所 株式会社 横濱大氣堂

横浜市中区真砂町4-40

TEL: 045-641-4161

FAX: 045-664-2483



祝・創立一〇〇周年 学年の歩みを見つめて

会長 安田 節子

同窓生の皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

コロナ禍によって様々な制限に耐えた3年間でしたが、二〇二三年、我が母校は創立百周年の慶事を迎えました。

大正12年(一九二三年)に横浜家政女学校として創立し、昭和2年(一九二七年)明倫高等女学校となりました。その後、明倫学園・明倫中学校・明倫高等学校として仏教理念を基に女子教育に力を注ぎました。そして大きな転換期は平成13年(二〇〇一年)明倫学園・横浜清風高等学校と

改名し、徐々に男女共学化を実施いたしました。

この間、校舎は創立当時の南区大岡から保土ヶ谷区岩井町の丘に円型校舎を建設し、現在の新校舎は平成25年(二〇一三年)に創立九〇周年記念事業として完成されたものです。

今、私の手元には「明倫学園五十年史」がありますが、これは故・藤田義海先生(平成3年・10年間理事長就任)がまとめられたもので、学園史として貴重な資料となっています。

幾多の困難を乗り越え、時代の要

請にも答えながら多くの生徒の育成に取り組んできた学園の歴史と伝統を再確認することができました。

百周年行事については、この会報37号紙面でご覧ください。

すでに、地域のタウンニュースや新聞紙上、地下鉄ポスター、保土ヶ谷駅横断幕などでの広報活動でお知らせしております。

百周年を一つの大切な節目として、これまで築いた伝統の上に更に力強い歩みが重ねられますように、同窓会芙蓉会も努力してまいります。



ごあいさつ

校長 植野 法 穂

二〇二三年、本年横浜清風高校は創立一〇〇周年を迎えました。一九二三年(大正十二年)四月に横浜南区大岡の地で、横浜家政女学校として創立された本校は、その年に発生した関東大震災の中、奇跡的に校舎の倒壊焼失を免れて教育活動を継続する事ができました。

その後、昭和二年には名称を明倫高等女学校に改めました。それから程なく昭和八年には、同窓会誌が刊行され、名前は

「芙蓉」と付けられたと記録にあります。昭和八年は一九三三年ですから、この同窓会誌も九〇年の歴史がある会報であるという事になります。その後、保土ヶ谷の地に学校を移転して、明倫高等学校、横浜清風高等学校と変遷してきましたが、

この間も毎年卒業生を輩出しており、本当に多くの同窓生の方々がいらつしやるのだなど、実感しています。その卒業生の皆様のお陰で、今の横浜清風高等

学校があるのだということも強く感じます。

今年度は過去三年間の新型コロナウイルスの感染の波が、落ち着きを見せています。生徒も本来の充実した高校生活を過ごすことができるようになって来ました。

一〇〇周年を迎え、一〇〇年からその先に向かって更に本校を向上させていきたい決意している所です。今後ともよろしくお願い致します。

創立百周年記念事業の紹介

「これまでの百年の歴史を振り返り、建学の精神に基づく教育を次の百年につなげる。」

①百周年記念生徒主体行事

実施日: 令和5年9月29日(金)

実施場所: 神奈川県民ホール

記念講演会: 青山学院大学

駅伝部監督 原 晋氏

②百周年記念誌発行

③百周年記念外部行事(外部関係者のみ)

実施日: 令和5年11月7日(火)

実施場所: ロイヤルパークホテル

④CD収録(校歌・式典歌)

⑤広報活動

紙面広告(タウンニュースなど)・鉄道関係(保土ヶ谷駅横断幕など)

幹事総会報告

同窓会規約により、二年ごと本校にて六月に実施している幹事総会ですが、令和3年と同様に書面総会とさせていただきます。役員改選を含め各議事について承認を得ましたのでご報告いたします。

【議事】

一、役員改選(新役員・敬称略)

会長 安田 節子

副会長 荒海 由美子

書記 坂口 優子

会計 中田 弘美

書記 大石 茜

幹事長 政野屋 陽太

二、令和四年度活動報告

・文化祭模擬店(不参加)

・同窓会バス旅行(中止)

・第6回ホームカミングデイ

(中止)

三、令和五年度活動計画

・6月幹事総会(書面開催)

・幹事役員会年5回程開催

・9月会報37号発行

・9月文化祭模擬店参加

・11月同窓会日帰りバス観

光旅行

四、令和四年度会計報告

五、令和五年度会計予算



～芙蓉会 親睦バス旅行のお誘い～

<流山本町江戸回廊>

同窓会芙蓉会会員の皆さんこんにちは。お待たせしました！ 4年ぶりに芙蓉会親睦旅行の復活です。

今年は、江戸川沿いに位置する千葉県流山市の散策と、日本の宇宙開発の中核センターとして活動している、筑波宇宙センター(スペースドーム)の見学を企画しました。

流山のまちは、江戸時代から明治大正にかけて、商業の中心地として栄えてました。

今も、明治時代前後の土蔵造りの家屋と、百数十年の歴史ある老舗が点在し、当時の面影を忍ばせています。タイムスリップしたような流山から、近未来へと見どころ満載です。

また、ベルリコでのイタリアンコース料理も楽しみの一つとなりそうです!!

会員相互の親睦を一層高めるため、多くの皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。

旅行幹事：吉田・中田



旅行日程

日 程 ▶ 令和5年11月3日(金) 7時50分集合 8時出発

参 加 費 ▶ 7,500円(同窓会補助後の金額)

(バス代、食事代、高速 駐車場代、保険料、旅行取扱い手数料、他)

集 合 場 所 ▶ 横浜西口方面 天理ビル

申込み方法 ▶ 横浜清風高等学校事務室(中田宛)

TEL 045-731-4361 FAX 045-716-0202

お名前、ご住所、卒業年度(年齢) 携帯番号をお知らせください。

行

8:00発 天理ビル——首都高速——常磐道——流山万華鏡ギャラリー&ミュージアム——茶双樹記念館——

11:30~12:50 13:50~14:30 14:45~15:15
ベルリコ(昼食)——筑波宇宙センター(スペースドーム)——筑波ハム(試食と買物)——

程

16:00~16:15 18:00
常磐道——守谷SA(休憩)——首都高速——天理ビル

※時間はあくまでも予定です



～インフォメーション～

学校説明会

午前の部 10:00~11:15

午後の部 13:30~14:45

10/28(土) 午前 午後 11/11(土) 午前 午後

11/25(土) 午前 午後 12/2(土) 午後

夜間相談会 11/17(金) 17:30~19:00

※説明会等の参加にはホームページからの事前予約が必要です。

清風祭のご案内

文化祭：9月23日(土・祝)
9:30~14:30

- ◆お車でのご来場はご遠慮願います。
- ◆校舎内・外“禁煙”です。ご協力ください。

同窓会の模擬店はありません。



退職された先生方

横浜清風での
43年間に感謝

北井 喜久雄

英語科教諭として43年にわた
り勤務させていただきましたこ
と、大変感謝申し上げます。退
職後は様々なことが思い出さ
れ、少々感傷的な毎日を過ごし
ています。

初めての高野山研修旅行でそ
の重厚な歴史と建築物に圧倒さ
れたこと。横須賀市久留和海水
浴場にあった本校所有の海の家
で生徒たちと過ごした若き
日々。担任として初めて卒業生
を送り出せたときの喜びと涙。
学校改革が断行され二〇〇一年
(平成13年)4月1日から校名
変更となった時の新鮮な戸惑
い、女子高から一部男子の受け
入れなど新たな学校の始まりに
心が躍るようだったあの日。

今後しばらくの間は晴耕雨読
とまではいかないまでも、趣味
の野菜作りでお百姓さん生活
をするつもりです。
同窓生の皆様の益々のご健康
とご多幸を祈念しております。
皆様お元気で!!



ご縁と感謝



浅野 由里

学園創立の節目である五十周
年に高校生として入学、百周年
を迎える年に、四十一年間の母
校での教師生活を終え、同窓生
として応援する側の新たな人生
を始めました。

永きに亘り務めてまいりまし
たが振り返ると、体操部や吹奏
楽部の指導・体育科の授業・ク
ラス運営や分掌業務と並行しな
がら大学で学び福祉科への転向
をはじめとし、多くの場面で喜
怒哀楽の感情と共に未知の世界
での分野で常にチャレンジ精
神をもち自身を高めて走り続け
ていた日々だったと思います。
一方でこれらの経験があつた
こそ充実した大切な年月だった
と痛感しています。

それには本学が仏教の教育理
念の教えである事、人間関係に
も恵まれ、諸先輩・同僚・教子・
保護者・家族などいつも傍にい
てくださった皆様とのご縁とご
理解や支えがあつての事と深く
感謝しております。



感謝



小谷松 富士夫

四十年に渡り教師として勤め
させていただいたことにこちら
から感謝を申し上げます。

よい教師ではなかった。指導
ができない、授業が成立しない、
学級崩壊も再三、転退学の書類
も何十枚と書いた。生来人見知
りで不器用な人間なので、そも
そも教師には向いていなかった
と今さらながら思う。辞めよう
とも何度も考えた。それでもこ
こまで続けてきたのは、どのよ
うなかたちであれ、生徒と関つ
ていられることに自分のレゾ
ンデートル(存在意義)を感じて
いたからであらう。辞めていれ
ばもっと味気ない生活になった
ろうと想像できる。そういう意
味で、失敗ばかりで大した成果
もなく人生をやり直せたらと思
うときもあるが、明倫・横浜清
風で過ごせたこの年月は決して
後悔するものではない。これも
ひとえに生徒だったみなさんと
共にあつたお陰である。みなさ
んと逢えてほんとによかった。
ありがとうございます。お元気で。

出会いはいつも



事務職員 吉田 千春

昭和53年4月から、事務職員として
勤務しておりましたが、今年の3月31
日をもって定年退職いたしました。
45年間に在職していた中で、印象に
残っている事と言えば、校名変更、男
女共学、校舎の全面建て替えになり
ます。

校名変更後しばらくは、「横浜清風
高等学校」と書いたメモを、電話機に
貼り付けて対応していたことが思い出さ
れます。

校舎の老朽化もあり、横浜清風高
等学校90周年をきに、全面建替えが
決まりました。多くの卒業生を送り
出した学び舎が役割を果たし、解体
されていく姿に何とも言いようのない
寂しさを感じると共に、円形校舎の思
い出が走馬灯のように巡りました。

共学化が進み、本校もいよいよ男
子生徒を迎え入れる事になり、当初
はどの様に接してよいのか戸惑いもあ
りましたが、元気で明るい生徒たちと
接するうちに、そんな不安はすぐに
払拭されました。

これまで私を支えてくださった諸先
輩方、同僚、学校関係者の皆様には
感謝の気持ちでいっぱいです。本当に
ありがとうございます。

新たな挑戦



松江 慧一郎

今年3月に清風高校の職員室
を卒業した英語科の松江です。
清風高校では、教科、部活動、
分掌など全ての分野で経験した
ことのない新たなことを挑戦さ
せて頂きました。特に部活動で
は、二村先生とチームを組み、
吹奏楽部顧問としてテナーサッ
クスの演奏に挑戦させて頂きま
した。大人になってから新たな
ことを学んでいくことは時間の
かかることですが、いつでも新
しい事に挑戦するのはワクワク
するものです。
また、ご縁がありましたらお
目にかかれることを祈っており
ます。

ご退職された先生方

- ※鳥越 明日姫 (理科)
- ※原田 妙 (理科)
- ※松本 匡弘 (数学・理科)
- ※櫻井 蓮美 (保健体育)
- ※矢沢 未稀 (保健体育)
- ※Justin Mueller (英語(ALT))
- ※雪野 亜紀子 (家庭科)
- ※菅野 真弓 (事務職)
- ※安保 国重 (嘱託)

令和4年度 横浜清風高等学校同窓会会計報告書

令和5年度 同窓会予算書

収入の部

R5.3.31 (単位: 円)

項 目	予 算 額	収 入 額	備 考
前年度繰越額	14,345,395	14,345,395	
令和3年度年会費	300,000	265,000	@ ¥1,000×265名
令和4年度卒業生加入金	2,080,000	2,060,000	@ ¥5,000×412名
郵送代補助金	0	450,000	学校より会報郵送代一部補助
預 金 利 息	200	197	定期預金・普通預金
収 入 合 計	2,380,200	2,775,197	
合 計	16,725,595	17,120,592	

支出の部

項 目	予 算 額	支 出 額	備 考
行 事 費	250,000	3,000	新型コロナ感染防止対策の為全行事中止
慶 弔 費	50,000	60,093	卒業式生花代・旧職員等香典
クラブ援助費	300,000	250,000	陸上/バトン/男子バスケ/吹奏楽/ソフトボール
通 信 費	800,000	715,522	会報郵送代
会 議 費	100,000	94,514	幹事会茶菓・交通費
名 簿 整 理 費	70,000	60,120	会員新規登録・変更等手続き
会 報 費	1,000,000	923,715	会報印刷・振込用紙・封筒
事 業 費	800,000	733,700	新入生数珠袋贈呈・HP更新料
振替受払手数料	10,000	6,490	年会費振替受払手数料
修 繕 費	0	11,000	同窓会室書棚破損修繕
当期支出合計	3,380,000	2,858,154	
次年度繰越額	13,345,595	14,262,438	
合 計	16,725,595	17,120,592	

収入の部

R5.4.1 (単位: 円)

項 目	予 算 額	備 考
前年度繰越額	14,262,438	
令和4年度年会費	300,000	@ ¥1,000×300名
令和5年度卒業生加入金	1,645,000	@ ¥5,000×329名
預 金 利 息	200	定期預金・普通預金
合 計	16,207,638	

支出の部

項 目	予 算 額	備 考
行 事 費	250,000	文化祭模擬店・親睦バス旅行・送別会
慶 弔 費	50,000	卒業式生花代・香典
クラブ援助費	300,000	関東大会 その他
通 信 費	800,000	会報郵送代
会 議 費	150,000	幹事会茶菓・交通費等
名 簿 整 理 費	70,000	新規会員登録料・データ修正
会 報 費	1,000,000	会報印刷・振込用紙・封筒他
事 業 費	800,000	新入生数珠袋・HP更新料
振替受払手数料	10,000	年会費振替受払手数料
幹 事 総 会 費	150,000	幹事会総会通知はがき・郵送料他
100周年祝金	3,000,000	100周年記念祝金
支 出 合 計	6,580,000	
次年度繰越額	9,627,638	
合 計	16,207,638	

上記の通り報告いたします。

2023年7月1日

台帳と相違ないことを確認いたしました。

会計監査員

浅野由里

同窓会芙蓉会ホームページ

ご存じですか？ 横浜清風高等学校のホームページのなかに同窓会のボタンがあります。
過去の会報や懐かしの校歌も聴くことができます。
これからもホームページを活用し、同窓生の皆様に役立つ情報を発信していきたいと思ひます！


<https://www.ys-fuyoukai.jp>


編集後記

今回初めて、会報作成のメインとして任せていただきましたが、同窓会役員の方々に、発行に至る行程で他方面から助けていただきました。原稿を寄せて下さった皆様もご協力ありがとうございました。

清水

計 報

◆長南 正道 先生 旧職員
昭和56年～平成24年勤務
音楽科職員として長くご指導くださいました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

令和5年度
会費納入のお願い
年会費 1,000円

※同封の振込用紙にて、12月末日までにお振込をお願いいたします。

※住所変更などございましたら、振込み用紙の通信欄でお知らせください。

(振込用紙以外(メール、お手紙等)での変更のご連絡は、卒業年度・生年月日を必ずご記入ください。)

